



静岡県議会議員

自民改革会議所属

ふじ まがり
藤曲たかひろ

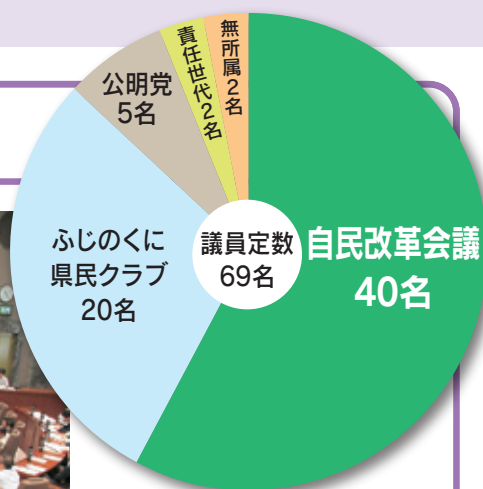
ご挨拶

春暖の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年は静岡県議会議員の改選期を迎え、熱海市では24年ぶりの選挙戦となり、皆様のご支持と負託を賜り、県政の一役を担うこととなりました。

市民の皆様の期待は、政権与党である自民党所属議員として、国・県とのパイプを最大限に生かし、熱海市が地方創生や防災対策など、他の市町に後れを取らないよう最大限の努力をしてほしいとのことであり、まさに一期目のわたくしの使命だと自覚しております。そのための第一歩として、この1年間は県の職員や県議会の中で信頼関係構築に重点を置き、力を注いで参りました。

昨年の6月定例会では一期議員中最初に登壇し、一般質問を行い、これまで長年の懸案である県営駿豆水道における熱海市の立場や海岸環境整備事業の進捗状況、津波や土砂災害などの防災対策など熱海地域の現状や課題を訴え、まずは熱海に対する認識を共有できるよう努めてまいりました。まだまだ実績を述べるには時間が足りませんが、平成28年度も引き続き、国・県・熱海のパイプ役としての責務を果たす所存です。今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

県議会6月定例会 一般質問に初登壇



県議会会派の構成

- 1** 伊豆半島沿岸の津波対策について ➡ **2013津波アクションプランを早急に推進**

 - (1)レベル1地震の津波想定高の見直しに伴う対策 ➡ **津波対策事業に変更して引き続き取り組む**
 - (2)観光地熱海の港湾海岸環境整備
- 2** 駿豆水道の運営について ➡ **現在企業局と折衝中**
- 3** 伊豆地域への移住・定住策について(伊豆版CCRC) ➡ **伊豆を先行モデル地域に定め構想の検討に500万円の予算**

※CCRC:元気なうちに移住し必要になったら介護や医療が受けられるまちや共同体
- 4** 教育行政について

 - (1)社会総がかりで行う家庭教育支援 ➡ **民間企業の協力を得るとともに**
 - (2)地域住民による学校支援 ➡ **家庭教育支援員の養成をはかる**
- 5** 県営住宅の再生計画について ➡ **移動知事室で七尾団地訪問、建て直し推進**

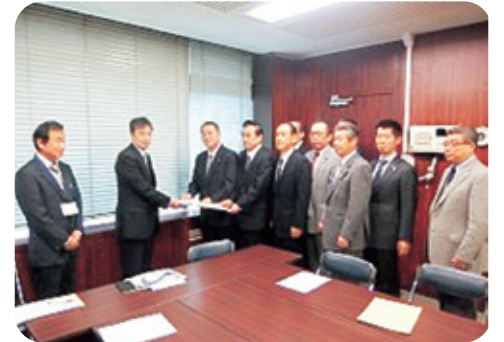
各地域の自民党・公明党の市議会議員や熱海土木事務所の森田所長・安藤技監、さらに市担当職員とともにそれぞれの町内から要望があった箇所の現地調査を実施(H27年7月9日)



自公熱海支部が合同で「要望書」提出

(H27年12月17日)

自民党熱海市支部(内田進支部長)と公明党熱海市支部(米山秀夫支部長)は平成28年度の予算及び防災に関する合同勉強会を開き、10項目の要望書を熱海土木事務所の森田所長に提出。この橋渡しをさせていただきました。



H28年度静岡県の戦略 (特に熱海に関連するものを抜粋)

- 通商や観光など多分野における実のある交流を推進する為、新たに地域外交監を知事部局直轄に配置
- 伊豆半島の地域性を踏まえた「静岡モデル」を推進するために熱海土木事務所津波対策を担当する専門監を新たに配置
- 伊豆半島における観光施策を推進するため文化観光部に伊豆観光局長を配置
- 2020年東京オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップに向けて体制強化のため、文化観光部スポーツ局を新たに設置

藤曲のすすめる 熱海における重点的な取組み

- ★下多賀地区の県道熱海大仁線・市道の付け替え
- ★防災道路として県道十国峠伊豆山線の拡幅
- ★人口減少社会対策のための伊豆版CCRCの推進
- ★熱海全域における津波対策の早期着工
- ★東駿河湾環状道路第5工区(仮称函南インター)の早期着工
- ★総合医療をとり入れた地域包括ケアシステムの確立



去る3月7日熱海後楽園ホテルにて初めての県政報告会を開催いたしました。

平成28年
3/7
開催しました

当日は来賓として齊藤市長、土屋副知事、勝俣衆議院議員、岩井参議院議員、杉山議長をはじめ、各界から大勢の皆様が駆けつけてくださいました。また300人を上回る後援会の皆様にお越しいただき、盛大に開催できましたこと御礼申し上げます。先ずは一年かけて仕事のできる土壌は整いました。今後着実に一步步つ前に進みます。

県政にもハコモノ行政にも一貫!!

県行政に携わってわずか1年あまりですが、この間定例会ごとにハコモノ行政が大きな論議になっています。具体的には富士山世界遺産センター建設や遠州灘海浜公園野球場の建設、富士山静岡空港の改修などです。それぞれ必要性は認められるものの、施設の目的と内容や立地に整合性がないこと、当初の予定より事業費が大幅に増額されるなど県議会の中でも問題視されました。特に遠州灘の野球場建設に関しては、県議会において28年度当初予算から事業費が削られるという前代未聞の事態となりました。あの風の強い場所に野球場はふさわしくない、災害時の避難地として機能しない可能性が高い、オリンピック前の建設単価の高騰の時期に急ぐ必要があるのか、地元の合意形成ができていない、といった理由からです。

このところの県当局の施設整備のやり方には無理があるように感じます。今後とも県議会として県民から預かったお金を有効に使えるようしっかりとチェック機能を果たして参ります。

静岡県議会議員

藤曲たかひろ事務所

皆様のご意見・ご要望をお聞かせください

TEL 0557・52・6560

FAX 0557・52・6579

〒413-0011 熱海市田原本町6-5 プラントビル4F

【日々の活動はFacebookで発信中】